

世帯数	1月末の人口
計	六七六
男	九三一
女	九〇〇人



発行編集  
馬路村教育委員会  
第八二号  
昭和55年3月1日発行  
印刷  
安芸印刷



### ✿サクラ前線✿

自然是、四季折々に表情を変えながら、私たちに季節を告げてくれます。

花のつぼみのほころびに春を予感し、日差しの強さに夏を感じ、空の高さで秋を知り、初霜がおいて冬本番の前ぶれを思う——。

ところで、春を告げるといえば、なんといってもサクラ。細長い日本列島を南から日ごとに北上する“サクラ前線”は、春の進み具合をみると、これこそ移りゆく季節の“表情”ということがきそうです。

日本の春は南から——サクラだよりは、私たちに春を知らせる気温のたよりともいえるでしょう。

ぬでとう

村  
裏  
影

A black and white portrait of a man wearing a dark military-style uniform with a peaked cap. He has short hair and is looking directly at the camera with a neutral expression.

A black and white portrait of a man wearing a dark military-style uniform with a peaked cap. He has short hair and is looking directly at the camera with a neutral expression.

A black and white portrait of a man wearing a military-style cap and uniform. He has short hair and is looking slightly to his left.

去る一月六日消防出初式後、昭和五十四年度村功労者として、团长長、岩城義喜さん（56歳）、副团长、尾原宗寿さん（55歳）、副分团长、笛岡保さん（52歳）、部长、山中福治さん（50歳）、元副团长、甫木昭郎さん（52歳、以上いずれも馬路が表彰されました。各氏は永年（三十年以上）にわたり、消防、防災活動に尽されたもので、表彰状と記念品が贈られた。

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with short, dark hair. He is wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt and a patterned tie. The photo is set against a plain, light-colored background.

A black and white portrait of a man wearing a dark military-style cap with a prominent peak and a dark jacket over a light-colored shirt. He has short hair and is looking slightly to his left.

甫木昭郎さん

山中福治さん

また、3月には、次の各氏が村功労者として表彰されることが決定し、表彰状と記念品が贈られました。

村農協組合長、中村重信さん(馬路、65歳)＝昭和三十一年に組合長に就任、永年にわたり村農業の振興発展に尽した功績によるもの。村農協専務、岩城明信さん(馬路、57歳)＝民生委員として昭和二十三年から引き続いき地域社会の福祉増進に寄与した功績によるもの。村議会議員、門田整さん(魚梁

瀬、73歳) || 昭和二十二年に議員初当選以来、現在まで地方自治の発展伸長に貢献した功績によるも

村議会議員、山崎公好さん（魚  
梁瀬、65歳）＝昭和三十七年から  
三期十二年間、村長として村政発  
展、住民福祉向上に多大の功績が  
あつたことによる。



上げると共に、今後の村勢への活躍を御期待申し上げます。

山崎公好さん

九  
離

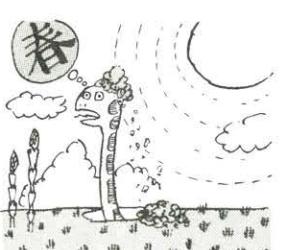
岩城明信さん

中村重信さん

成人式

さあきょうから

君らは大人だ！



——〈啓 蟹〉

昭和五十五年一月三日、就業改善センターで恒例の成人式が行なわれました。出席者は二十五名(該当者四十八名)で、多くの来賓の方々の祝福をうけて、名実ともに大人の仲間入りをしました。

当日、センター二階ホールはお正月気分の中振袖姿の女性や背広できめた男性で華やいだ雰囲気になりました。

式典は簡潔で、しかも厳粛な中で行なわれ、村長をはじめ、来賓の方々のあたたかい祝辞をうけ、成人代表による立派な答辭により終了しました。

式典に引き続き、映画『ふるさとの記録』を鑑賞した後、二十才を迎えての座談会がなごやかに行なわれました。新成人から「両親が自分たちのことを心配してくれていることは痛いほどわかつていいが、あまりにもかまいすぎて、うるさく感じるときがある。もう少し一人の人間として扱う面が必要ではないか。」、「親に対しても地を通すところから独立心が始まるのでなかろうか。」「村で若者が安定して働くことのできる職場や仕事を構えてほしい。」など多くの意見が出されました。

正月気分の中振袖姿の女性や背伸びで立派な答辭により満ちあふれました。

これに対して村からは「事務で働く仕事はいやだ」とか、汗を流してみをしないで村の支えになる気構えを持つてほしい。」という話しなど活発な意見交換が行なわれました。

議会だより

<p>議会だより</p> <p>馬路村議会事務局</p> <p>〔十二月三日〕</p> <p>16日＝特別委員会（付託事項①丸山台地公共用地造成事業②その他）について調査、於コミセン、委員長外四名出席席</p> <p>24～28日＝昭和五十四年第八回村議会（十二月定期会）（諸般の報告、長提出議案十三件の審議が行われ原案通り可決）</p> <p>25日＝特別養護老人ホーム（愛光園）の慰問、議長及び総務常任委員等参加</p> <p>26日＝安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合定期議会於室戸市役所 議長出席</p> <p>三月三日＝特別委員会（付託事項①丸山台地公共用地造成事業②その他）について調査、於就業改善センター、委員長並びに委員出席</p> <p>5日＝丸山台地公共用地造成事業について調査及び陳情、於県庁、議長、特別委員長出席席</p> <p>7日＝魚梁瀬駐在巡査派遣陳情、於安芸警察署 議長出席</p> <p>8日＝丸山台地公共用地造成事業</p>	<p>10日＝県町村議会議長会理事会、於県自治会館、議長出席</p> <p>13日＝大西郵政大臣就任祝賀会、於安芸市社会福祉センター 議長出席</p> <p>16日＝林野庁長官歓迎会、於高知市、議長出席</p> <p>25日＝営林局長と懇談会、於田野町、議長出席</p> <p>28日＝特別委員会 付託事項①丸山台地公共用地造成事業②振動障害治療訓練施設の二件について調査、於就業改</p>	<p>にについて（特別委員会現地調査、委員長外四名出席</p> <p>（7）監査委員会に関する事項</p> <p>（4）教育委員会に関する事項</p> <p>（5）選挙管理委員会に関する事項</p>
--	---	---

## 議会の委員会 組織について

善センタ一、委員長並び  
委員出席

〃平山県議に陳情（振動障  
碍）

30日＝県病院局長並びに日赤病  
院長に陳情（理学療法士の  
治療訓練施設の運営につい  
て）、議長、特別委員長  
席

三月二日

（8）一般会計予算の歳入に關  
る事項

（9）他の常任委員会の所管に  
しない事項

委員長 清岡義行  
副委員長 清岡長幸  
委員 岡広富香  
委員 岡野利幸  
委員 門田整（副議長）  
（二）産業建設常任委員会  
(1) 産業建設課に関する事項  
(2) 農業委員会に関する事項  
(3) 觀光に関する事項

委員長 清岡寿幸  
副委員長 尾谷康喜  
委員 山崎公好  
委員 河平守人  
委員 尾谷明男  
委員 高橋弥之助

5日＝特別委員会付議事項 ①振動障害治療訓練施設の運営  
於田野町 議長出席

②その他)について調査  
於就業改善センター  
委員長外四名出席

7日＝理学療養士確保調査、於土佐市、特別委員長出席

○議会運営委員会

(1)議会運営委員会は議長の諮詢機関として設置され議会の運営と議員相互間の連絡協調と会議の円滑な運営を図る機関である

委員長 清岡寿幸  
副委員長 清岡義行  
委員 尾谷利晴(議長)

(2)馬路宮林署統廃合条件に関する事項

委員長 尾谷康喜  
副委員長 清岡寿幸  
委員 清岡義行  
委員 門田整(副議長)  
委員 尾谷利晴(議長)

(3)當林署統廃合対策特別委員会

歌三首



# PTA・馬路小学校で

## 遊具施設作りに汗を流す

は完了した。

タイヤと電柱が蜘蛛巣ブランコ、

これによつて児童のジャンプ力、  
調整力、巧緻性や高さ感覚が一層  
発達することになるだろう。

「わしらあが子どものとき、山や

川原でやりよつたことが運動場で

出来るきにねや。今の子供は、た

かあ、めぐまれちよるぜよ。」

見物して

いたお年寄りが目を細め

ていた。

馬路小に

て、運動場の周囲を切れ目なく一周  
することができるようになつた。

馬路小に

も動員して作業は午後四時過ぎに

穴を堀る者、タイヤに石をつめる  
者、トラックやフォーク・リフト

約八十名の会員が、それぞれの持  
ち場七箇所に分かれて手際よく作  
業を始めた。電柱を組み立てる者、

前中は授業参観を行い、正午から  
ミファジ・ジャンプ、トンネルくぐり、  
象の足、ジャンプ台等、立派な遊  
具に変身し、今まであつたプラン

後、PTA（西野賢一会長）の労  
力奉仕によって電柱やタイヤを組  
み合わせた遊具施設を運動場周辺

に完成させた。

ちょうどこの日は寒気も緩み、午  
後も光も春を思わせる暖かさ、午

第三十回全国僻地教育研究大会  
国語部会々場の指定を受けた馬路  
小学校（田村勢喜校長・児童九十  
六名）では、二月十七日（日）午

後、PTA（西野賢一会長）の労  
力奉仕によって電柱やタイヤを組  
み合わせた遊具施設を運動場周辺

に完成させた。

ちょうどこの日は寒気も緩み、午  
後も光も春を思わせる暖かさ、午

第三十回全国僻地教育研究大会  
国語部会々場の指定を受けた馬路  
小学校（田村勢喜校長・児童九十  
六名）では、二月十七日（日）午

後、PTA（西野賢一会長）の労  
力奉仕によって電柱やタイヤを組  
み合わせた遊具施設を運動場周辺

に完成させた。

ちょうどこの日は寒気も緩み、午  
後も光も春を思わせる暖かさ、午

第三十回全国僻地教育研究大会  
国語部会々場の指定を受けた馬路  
小学校（田村勢喜校長・児童九十  
六名）では、二月十七日（日）午

後、PTA（西野賢一会長）の労  
力奉仕によって電柱やタイヤを組  
み合わせた遊具施設を運動場周辺

に完成させた。

ちょうどこの日は寒気も緩み、午  
後も光も春を思わせる暖かさ、午

第三十回全国僻地教育研究大会  
国語部会々場の指定を受けた馬路  
小学校（田村勢喜校長・児童九十  
六名）では、二月十七日（日）午

後、PTA（西野賢一会長）の労  
力奉仕によって電柱やタイヤを組  
み合わせた遊具施設を運動場周辺

に完成させた。

ちょうどこの日は寒気も緩み、午  
後も光も春を思わせる暖かさ、午

第三十回全国僻地教育研究大会  
国語部会々場の指定を受けた馬路  
小学校（田村勢喜校長・児童九十  
六名）では、二月十七日（日）午

後、PTA（西野賢一会長）の労  
力奉仕によって電柱やタイヤを組  
み合わせた遊具施設を運動場周辺

に完成させた。

ちょうどこの日は寒気も緩み、午  
後も光も春を思わせる暖かさ、午

第三十回全国僻地教育研究大会  
国語部会々場の指定を受けた馬路  
小学校（田村勢喜校長・児童九十  
六名）では、二月十七日（日）午

後、PTA（西野賢一会長）の労  
力奉仕によって電柱やタイヤを組  
み合わせた遊具施設を運動場周辺

マラソンでスタート  
体育始め

「スポーツで豊かな心と健康を」

のスローガンを掲げて今年もまた、  
新春体育始めの行事が行なわれた。

まず、一月一日の魚梁瀬地区で

は、恒例のソフトボール大会は天

候が悪くて中止となつたが、三km

のマラソンコースに、大人、子供  
あわせて約三十名が挑戦し、新春

のスタートとなつた。

一方、馬路地区では、一月三日

に、大人、子供あわせて約百十名

が参加して、二km、三km、五km、

に分かれて、新春マラソン大会が

行なわれ、その後、「第五回安芸タ

ートルマラソン全国大会」の記録

8ミリフィルムを鑑賞した。

一九八〇年代も、スポーツを通じてお互いの友情を確め合い、健

康を保持して明るい社会をつくり

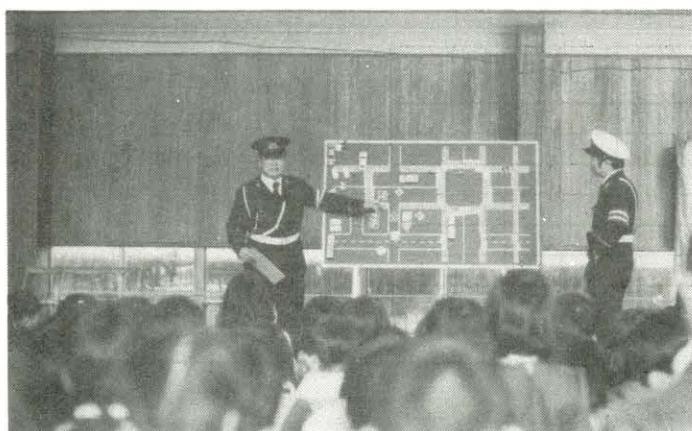
ましよう。

参加された方、御協力して下さ

った方、ごくろうさまでした。

おわびと訂正

81号九ページの村内小学校陸  
上交歓会、四年女子一〇〇点  
第一位、乾美佐恵となつてい  
るのは、中岡則子の誤りです。  
おわびして訂正いたします。



# お知らせ

## 児童扶養

### 手当について

母子家庭の皆さん、あなたは児童扶養手当か年金のいずれかを受けておられるでしようか。

また、父親が死亡、離婚などした児童を養育しておられるおじいさん、おばあさんなどの皆さん児童扶養手当か年金のいずれかを受けておられるでしようか。

18才未満の児童又は20才未満で心身に障害のある児童で次のいずれかに該当する児童を養育されているお母さんはおじいさんなどで児童扶養手当か年金のどちらも受けていない方がございましたら一度住民課まで御相談ください。

児童扶養手当の対象となる児童

父が死亡した児童

父から引き続き一年以上遺棄されている児童

父の生死が明らかでない児童

父が引き続き一年以上拘禁されている児童

婚姻によらないで生れた児童

役場住民課

## 補導センターだより

補導教員 谷山 福治

最近、新聞紙上によれば全国的に小、中学生の自殺、殺人など少年の犯罪ニュースが、毎日のように報道されています。幸いにして、中芸地区では、このような事件が起きていません。しかし、このような事件が起きていないからといって対岸の火災視してよいものでしようか。

「うちの子に限って」と思う親の気持は、どこのご家庭でも同じであると思います。しかしながら次の世代を背負っていく少年達は親の過信の陰で、現代社会の悪に序々に汚染されています。中芸地区の扱い手である少年を健全な少年にするために村民各位にご協力を、お願いいたします。

### お互いに気をつけ合おう

(1) たまり場

① 季節がら少年達の別棟の勉強部屋

② 家族が働きに出てるすの家。等をたまり場にして薬物乱用(シンナー、ボンド遊び)、賭けごと、不良交遊にふける傾向があります。

(2) 夜間外出 深夜はいかい

夜間無断外出はさせないように気をつけましょう。親が寝静まつ

た深夜に家を出て、コインスナックにたむろするものがいます。

#### ④ 交通

相変らず二人乗りや並列自転車が横行しています。特に中・高生に多いようです。また、中・高生によるバイクの無免許運転が多いので家庭でも十分注意して下さい。

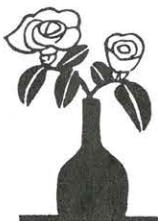
お互いに声をかけて交通ルールを守りましょう。

中芸地区少年補導センター

中芸地区の補導状況 54・12~55・1月分

区分 行為別	小学	中学	高校	十五	十六	十七	十八
家出	1			1			
不良交遊	2			2			
不健全娯楽	2	3		2	2	1	
道交法違反	2	12(1)		3	1	5	5
その他	1			1			
合計	8	15(1)		9	3(1)	6	5

備考 女子の数は内数として( )



岡	田	父	氏名
田	章	母	谷井 光秀
中	紀美	赤ちゃん	伊吹まつゑ
山	直人	続柄	畠中 宏
崎	二男	月日	田中 林恵
コ	12		伊場 信雄
キ	24		

男	女	女	男	男	性別
51	83	79	47	83	行年

2	2	1	12	12	12	亡月日
10	8	22	31	23	8	

寿	寅	栄	百	茂	圭	世帯主
美	寅	栄	合	幸	一	
惠	次					

夫	妻	母	夫	母	父	続柄
---	---	---	---	---	---	----

影						部落
						日浦

### =喜のもちつき=

去る十二月二十五日、馬路公民館で村民生児童委員協議会と村社会福祉協議会の共催で、歳末助け合い運動の一環として、村内の一人ぐらしのお年寄りに正月用の“もちつき”を行った。

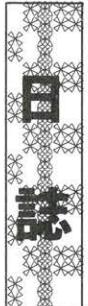
もちつきは、昔ながらの“きね”ではなく、機械ではあったが二斗余りついたので汗だくでまるめていた。

出来あがつた“おもち”は、年内に各委員が、それぞれの部落のお年寄りに配布されました。



ごめい福をおめでとうございます

岡	田	父	氏名
田	章	母	谷井 光秀
中	紀美	赤ちゃん	伊吹まつゑ
山	直人	続柄	畠中 宏
崎	二男	月日	田中 林恵
コ	12		伊場 信雄
キ	24		



- 11月  
21日＝公民館結婚式（河平守人・乾恵子さん）  
12月  
10日＝教育講演会（魚梁瀬・子の心親知らず）  
14日＝特別職報酬等審議会  
19日＝村職員採用試験  
24日＝ミニ交通信号機一式、県農協共済連より馬小へ贈呈式  
28日＝官公署御用納め  
1月  
1日＝元旦  
3日＝体育始め（馬路）  
4日＝成人式（25名参加）  
6日＝中芸消防出初式（田野町）  
6日＝村表彰式・消防功労者（岩城義喜、尾原宗寿、山中福治、笛岡保、甫木昭郎）  
11日＝安芸郡市中学駅伝（馬中第六位）  
15日＝成人の日  
17日＝部落長会  
20日＝第三十回高新中学駅伝（参考加三九校中馬路中第十一位）

※第六区（四K、2年）で山中賢治君十三分四十五秒で区间賞、第三区（五K、2年）で木下彰二君二十分三十二秒で区間第二位、来年度の活躍が期待されています。

2月

- 4日＝公民館結婚式（岩城勝則・福本信子さん）  
11日＝建国記念日

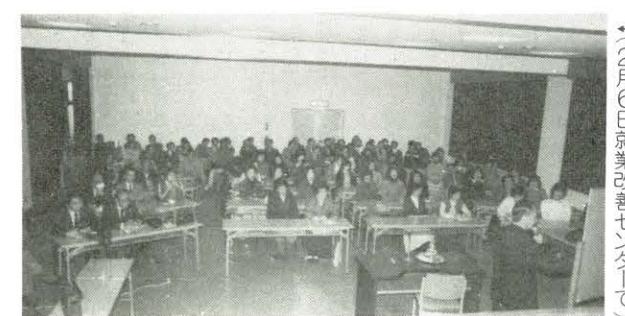
## サービス向上をめざして

馬路村商工会

- 於馬路体育馆  
魚中四位、馬中B八位  
24日＝ミニ交通信号機一式、県農協共済連より馬小へ贈呈式  
28日＝官公署御用納め  
1月  
1日＝元旦  
3日＝体育始め（馬路）  
4日＝成人式（25名参加）  
6日＝中芸消防出初式（田野町）  
6日＝村表彰式・消防功労者（岩城義喜、尾原宗寿、山中福治、笛岡保、甫木昭郎）  
11日＝安芸郡市中学駅伝（馬中第六位）  
15日＝成人の日  
17日＝部落長会  
20日＝第三十回高新中学駅伝（参考加三九校中馬路中第十一位）



最後のしめくくりとして、接遇応待の仕方について一番大事なことは、「技術ではなく、真心による接遇応待が大切である。」と言ふことを勉強させていただきました。この講習会で得たことが、明日からの「商売」に生かされて、馬路村民はもとより、観光客などにも、「まつこと、馬路は、サービスがいいねえ。」と言われる様、会員を中心として今後一層努力される様期待致します。



昨年十二月十日魚梁瀬で、明け二月六日馬路で「子の心、親知らず」というテーマで、福岡県の船木英示先生による講演会が開催された。当日は寒い季節にもかわらず、魚梁瀬地区では約30名、馬路地区では約90名の参加者が熱心に耳をかたむけた。  
話の中で先生は、「母原病」という言葉を使われた。これは、幼い時に、母親の愛情が薄かつたとか、あるいは過保護であつたとかが原因によって、子供が成長していく課程で非常に走るとか、自閉病になつたりする現象である。現代の子供は、けがのしかたを知らない、すぐに大きなかがをする。又、けんかのしかたも知らない、けんかと殺人の區別もつかない、といった現象も母原病の一種であるとも言われた。

この講演を聞かれた方で、「そういうたらうちの子も」と思われる方も多い様に見受けられました。子供が少しころんだけで、「手の骨を折る、足の骨を折る」とか、「あればあのことと、どうしてあんな大きながをするろう。」と思うことがあります。最近の子

供は、ころび方も知らないとも言われる。

あなたの家庭ではいかがですか。

「話しを聞いたら、えいことを言いやうけんど、三日ぼうずで！」

## 教育講演会 子の心 親知らず

と言われる方もあるでしょう。実行しにくい事も多いとは思います  
が、「子供の一生のためなら」という信念で頑張って下さい。「うちのお母ちゃんはえい！」と言われるように。

教育委員会では、家庭教育について、講演会や学習会を開催していますので、機会がありましたら、御近所の方とさそい合って参加して下さい。

←(2月6日就業改善センターで)

# 道標

=36=

## 同和教育について

中学校では、四十七年度から社会科教科書の中に士農工商、エタ、非人や、部落の起源、明治の解放令、水平社運動、同対審答申特別措置法、部落解放の国民的課題など、直接部落に関する内容が記述されているものもあります。このように中学校では部落問題についての指導をかけて通ることであります。

ある中学校の実践例として、部落の生徒たちが子ども会活動のなかで自主的に部落問題を学習することによって、「この問題は自分たち部落の者だけの學習でおわる問題ではない、学校でも全部の生徒が學習することによって、部落問題の認識を深めてもらわなければ、部落は解放されないのだ」という話し合いがなされました。

そこで学校の先生に働きかけをし、学校級会、生徒会にも提案して、部落の実態を教材化した學習が部落の生徒たちの手によって広められ、学校における同和教育の取り組みがはじまつた学校もあります。

またある同和地区のない学校では、まず教師集団が部落問題を学習し、年間指導計画「同和教育集中プラン」を設定しました。このプランにそつて、生徒たちの身の

まわりや、校下の差別事象、校内外の矛盾、不合理について点検などをするなかで問題点を教材化した指導から部落問題を具体的に指導している学校もあります。

このように正しく部落問題を学習すると、どのような生徒が育つか、その例をあげて紹介してみましょう。

(ある中学生の作文)

僕は自分が部落民であることにについて、中学二年まで何も知らなかった。しかし、今はこの問題について非常に自信をもっている。

部落差別について子ども会や学校で学習したことがたいへん役立った。と言うのは、四国電力高等学院の第二次試験で「あなたの尊敬する人物は誰ですか。」という問題に対して「ケネディ大統領です。」と答えたところ、「ケネディ大統領のどういう点に敬服しますか。」と問われた。「黒人差別の問題を政治の正面に打出して解決しようとした点に敬服します。」と答えます。

すると、「それでは君の部落が差別されていることについて知っていますか。」と問われた。その時僕は「知っています。」「そのような差別は早くなくさなければならぬと思う。」と答えた。

僕は何気なしに答えたが、学校に帰つてから先生に話したら、それがとても大事であるということを知つた。そして、今までに学校や子ども会で学んだことが、これほど役に立つとは思わなかつた。

僕たちより早く卒業した人は、部落差別や一般差別のことについて勉強していなかつたので、面接の時「あなたの住所は○○のどこですか。」と聞かれて、何もいわず、とても苦しかつたと聞いている。

それにくらべて僕たちは、今、何を聞かれてもそれに負けることはないだろう。

僕は三年間、差別のことを教えてくれた中学校の先生方に感謝しています。社会に出て、もし差別などされたり、聞いたりしたら、その差別した人に、差別はどうぞほど愚かなものか、どれほどばかげたものか、その人に納得のいくまで説明して、ひとりずつでもよいから差別がなくなるよう説得していくたい。話してもわかるない人はいないと思う。だから根気よくわかららでいいと思います。

この生徒が地区出身であることを会社が知っていたのは、教師が事前に、地区出身の生徒が受験するが、地区出身だからという、就職差別を絶対にしないようにと申し入れをしてあつたようあります。

以上のよう高等学校でも全教科やホームルーム等の中へ、進路指導とともに同和教育をくみ入れて具体的とりくみをしています。

「1年間で1,800人にあよぶ尊い人命と1,300億円の財貨が炎の中で失われた」

昨年秋に発表された消防白書は、こう伝えています。

ところで2、3月は空気がカラカラに乾燥して風も強く、いわば火災シーズンの「本番」ともいえる「危険な季節」です。

2月29日から2週間「春の全国火災予防運動」が行われますが、お宅の火の元は大丈夫でしょうか。



2月29日～3月13日

春の全国火災予防運動

社用紙の問題をあげてみましょう。この統一社用紙を作る以前は、企業側が就職希望者に対し、会社独自で記載事項を定め、記入させた方法の用紙を使っていました。

ところが、この記入内容には、多くの問題点があります。たとえば、父母の職業や地位、財産、家庭環境、家の間どりや畠数など、受験する生徒の能力、適性など、本人の責任に何ら関係のないこと記入しなければなりませんでした。このことは何を意味するか、よく考えてみなくてはなりません。

受験者の人物・能力を二次的に考え、家柄や財産を一次的な選考の条件としている、旧態依然とした差別体質が企業者の中に相当数あることを示しています。

このような採用方法で一番犠牲にならない会社の求人には応じないと書いています。

そこで高校の先生たちは、この不合理で、差別そのものの採用方法を指摘して、統一社用紙を作成しました。この用紙は、採用に必要な本人に関する事項をぐく簡単に記入すればよいようになります。さらに、統一社用紙を使わなければ書類選考の段階で不採用とされます。(ここに就職差別が存在しています)

## 伝説散歩

### 鬼門堂

馬路の公民館のすぐ横に、コンクリートに囲われ、きれいに掃除された、こじんまりとした祠があった。これはと聞くと、鬼門堂ということで、このお堂にまつわる伝説を、大野盛さんに語ってもらつた。

時代は、はつきりわからないが、たぶん幕末の頃だとと思う。岩城の先祖が、ケダモノをとりにいきよると、熊野神社の境内の大きな松の木の上にタカが巣をかけちよつたが、そのタカの子を呑もうと蛇がやつてきて、親のタカと蛇が合戦をしよつたそうな。

神さまの木で、タカと蛇が戦いようが、どつちを撃つたらよかろうかと庄屋に聞いたら、蛇を撃てというので神さまの木で、タカと蛇が戦いようが、どつちを撃つといふ。やがて、その大蛇のむくろが、庄屋のすぐ前の淵に流れついていたので、それを埋めて供養したのが鬼門堂だといふ。

その松の木は、神さまが嫌うたのか、最近までに枯れてしまつたそな。

「芸西伝説散歩」

(市原麟一郎著) より

## 親子で作ろう楽しい工作

廃物利用で  
造形あそび

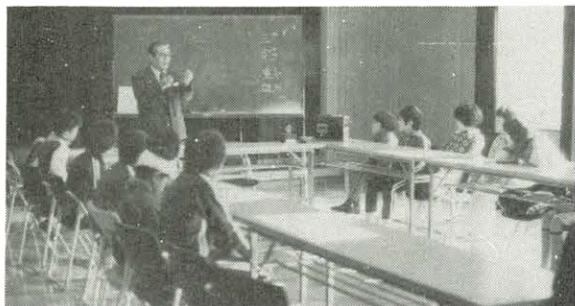
### 糸巻きで遊ぼう



## ■ 営業時間のお知らせ ■

開館 午前 7時  
閉館 午後 10時  
食堂 午前 11時から午後 8時まで  
入浴 午前 10時から午後 9時30分まで  
よろしくお願ひ致します。

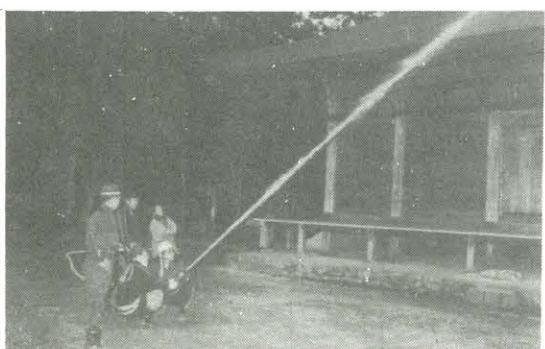
=コミュニティーセンター うまじ =



12月27日馬路公で  
←昔話を聞く子供達



→ 1月14日馬路小学校  
校内凧上げ大会



2月5日・金林寺で馬路  
←消防団文化財消化訓練

詳しくは、村役場住民課まで

採用年月日

昭和五十五年四月一日

職給料(1)四等級以上等

地方公務員として医療

身分・給与

勤務場所 馬路村馬路  
振动障害治療訓練施設

☆理学療法士……一名



## 広報アンケート

### の結果について

村内の23名の方を選んで、アンケートを実施しました。回答者は14名で以下は結果です。

1.今までの広報うまじについて、

よい(4)、普通(9)、悪い(0)、無(1)

2.今までに広報うまじを読んだことがありますか。

よく読む(7)、目を通す程度(6)、  
よまない(0)、無(1)

☆発行回数は。

多い(0)、普通(11)、少ない(3)、  
☆ページ数(平均9~10ページ)、

多い(0)、普通(14)、少ない(0)

☆読みやすいか。

読みやすい(6)、普通(7)、悪い(1)  
☆内容は充分か。

充分(3)、普通(10)、不充分(0)、無(1)  
☆構成は。

充分(0)、普通(13)、不充分(1)

☆内容は解りやすいか。

解りやすい(9)、普通(5)、  
解りにくい(0)

その他、自由回答欄については、次の通りです。

◎多くしたい点。

村民の声などを。特集号を。時事用語をなど

◎よい点。

赤ちゃんの写真。写真が多くなったので目を通す人もふえたのでは。など

◎むだな点。

議会だよりは、現行の「だより」だけでなく、内容も1項目位は載せてください。など

◎その他。

同じ話題にかたよる。各種団体の計画なども。行事の記事ばかりでなく、村内のかつてのちょっとしたニュースなどが少ない。森林、農協等の年度の方針ものせてもらいたい。など

以上の回答がありました。今後の広報に役立てたいと思います。皆様からも、どしどし教育委員会広報係に御意見をお寄せ下さい。